

環境保護型・尿石防止剤

L'EJJ7 PIPI DAHLIA

トイレから地球環境を守ります。

トイレをまじめに科学した傑作。 キレイで、清潔、癒しの空間へ。



THANKS FOR WATER 限りある地球の資源に





悪臭や汚れの原因、尿石を知っていますか。



トイレに入ったときの不快な悪臭や黄ばんだ汚れ、この原因は尿石です。

尿のハネ返りなどによる残尿が化学反応を起してできるもので、

通常の清掃ではなかなかとれないうえ、排水管の詰まりなどをひき起こします。

そこで開発されたのがピピダリア。

これは『ニオイはもとから断たなきゃだめ』という発想から生まれた、尿石発生防止剤です。

トイレ診断士(厚生労働省認定 社内検定)が推奨する尿石防止剤

PIPI DAHLIA

フランス語で「おしっこ」の意味を持つ「ピピ」と、カタチが良く似ている 花の「ダリア」をあわせて、「ピピダリア」と命名しました。



ハネ返りの不快さを追放

ピピ・ダリアの形状及び構造が、ねじれながら放出される尿流を巧みに吸収するよう 設計されています。目に見えないハネ返りの心配を解消させました。

尿石の付着と臭気を防止します。

ダリア・カセットの中に酵素阻害剤を主成分とする環境保護尿石防止剤を収納 しました。薬剤の効果により、尿石が生成するサイクルを遮断し、尿石の付着を 防止します。だから、臭気も発生しません。

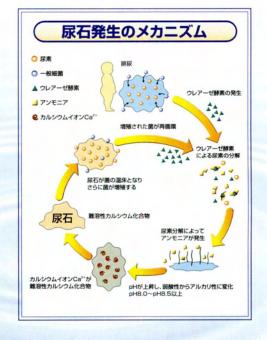
環境に優しい素材を使用しています。

ピピダリアの尿石防止剤は安全な酵素阻害剤系

ピピダリアの尿石防止剤は、有害物質とされる重金属等を含まず、金属腐食試験 においても、水道水と変わらないデータが出ております。また、活性汚泥微生物 試験についても、微生物には全く、影響を与えません。

従来からの酸性物質をP-ジクロロベンゼンで固めた薬剤は、P-ジクロロベンゼン自体の有害性として哺乳動物実験で の発ガン性 (労働省発表資料)、農薬グループに含まれていること (ドイツなど)、アレルギーとの関連性 (東京都生活 文化局)、水質環境基準健康項目の要監視項目(環境庁)等々、健康や環境に影響があるといわれています。

酵素阻害剤に次ぐものとして、酸系製剤にも尿石防止効果があることを否定するものではありませんが、例え微量であって も、長期的な継続使用は、金属排水管の腐食や、塩ビ管の劣化の影響を与える恐れがあります。



ピピダリアは、国内及び米国で特許を取得している商品です。

古紙容器の特徴

- 1.絶乾重量で51%以上の古紙で構成され、容器リサイクル法の素材分類では紙とされています。 2.Eペレットは紙でありながらプラスチックの特性を有しております。また、古紙を配合することにより 剛性、曲げ強度はプラスチックより高くなります
- 3.熱変形温度が高くなります。(耐熱性が向上します。) PP樹脂より耐熱性の高い古紙を入れ ることにより、軟化点及び耐熱性の向上が図られ、使用環境の拡大が可能です。
- 4.同一量の無機充填材料に比較して、古紙入りは軽量化が図られます。
- 5.ポリエチレンなどのプラスチックのように燃焼時の溶融滴下がなく、紙同様に燃え、有害ガス も発生しません。また、燃焼カロリーは、6500~7000kcal/kgと低く燃焼炉を傷めません。
- *通常樹脂は8000~12000kcal/kg、紙は4000~4500kcal/kgでEペレットは中間の燃焼エネルギーです。

*Fペレットは北越製紙(株)の商標です。

株式会社アメニティ

●お問い合わせは

AMENITY.Co.,Ltd http://www.do-amenity.co.jp

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

参SOVINK この印刷物は大豆インキで印刷しています